

SKILL UP Inc.

DX化支援研修サービス

業務自動化・仕組み化編



●会社概要



株式会社スキルアップ

- ・会社名 : 株式会社スキルアップ
- ・所在地 : 〒104-0061
東京都中央区銀座1-12-4
N&E BLD.7F
- ・事業内容 : 教育訓練事業・DX化支援研修サービス事業
人材育成に関する講演会、企業内研修等の企画、
制作及び運営
- ・資本金 : 100万円
- ・設立 : 2024年12月2日
- ・ホームページ : <https://skillup.co.jp/>

01.提案の概要



DXとはデジタルトランスフォーメーション（Digital Transformation）の略で、

デジタル技術を社会に浸透させて人々の生活をより良いものへと変革することを指します。

●本プログラムのポイント

① 日常業務の効率化を、AIとの協働作業で実現できる

- ・AIのデスクトップアプリを活用し、手元のファイルを操作しながら業務を進める方法を習得。
- ・メール起案・議事録整理・データ整形・返答の一括生成など、日常業務の効率化手法を幅広く学べる。

② 外部サービスとの連携で、業務フローを仕組み化できる

チャットツールやスプレッドシートなど、普段使っているサービスとAIをつなぎ、情報の収集・集計・報告といった業務フローの効率化手法を習得できる。
スケジュール実行と組み合わせることで、人手を介さず業務が回る仕組みを構築できる。

③ プログラミング不要で、業務ツールを自作できる

自然言語で指示するだけでAIがコードを生成・実行するバイブコーディングを活用。
自部署の業務に合わせたデータ処理ツールやFAQ検索ツールを、プログラミング経験なしで作成する方法を学べる。

④ 第1・2講座で学んだスキルを「仕組み」に昇華できる

第1・2講座で学んだAI活用スキルを、1回きりの作業から繰り返し使える業務フローへと発展させる方法を学ぶ。個人のスキルを組織全体の業務改善につなげる視点を習得できる。

●はじめに

本コースは、「AIを使う」段階から「AIで仕組みを作る」段階へステップアップするために設計された実践型研修プログラムです。

第1・2講座で習得した生成AIの基本スキルを土台に、日常の定型業務を繰り返し使える仕組みとして構築する力を身につけます。

単にAIに作業を依頼するだけでなく、

手元のファイルをAIに操作させて日常業務を効率化する方法

外部サービスと連携して業務フローを仕組み化する方法

自然言語の指示だけで業務ツールやチャットボットを開発する方法

といった、現場の生産性を向上させる実践的なスキルを段階的に習得できる構成になっています。

前半ではAIのデスクトップアプリを使った日常業務の効率化と、外部サービス連携による業務フローの半自動化を学びます。後半では自然言語によるプログラム自動生成（パイプコーディング）を活用し、

データ処理スクリプトやチャットボットの構築、業務フローの完全自動化まで取り組みます。

また、仕組みの設計・構築を通じて、業務プロセスの分析力や改善力も自然と身につきます。

ゴール

本コースを修了することで、受講者は日常業務の中から効率化すべきタスクを見極め、

AIを活用して仕組みとして構築・運用できる状態を目指します。

自部署の業務改善を自らの手で推進し、自作したツールやフローを

チームに展開することで、組織全体の生産性向上に貢献できるようになります。

業務自動化・仕組み化編で学ぶAI

AIデスクトップアプリ / 外部サービス連携機能 / スケジュール実行 / パイプコーディングツール / AI API

●なぜ今、AI研修なのか

01. ChatGPTの登場

この1～2年で生成AIの利便性が圧倒的に向上しました。

02. デジタル人材育成

デジタル人材の育成は、今や企業にとって最重要課題です。

03. 国の支援

国は500億円規模の予算を投じて、人材育成を支援しています。

●ご利用企業例

AIを使っているが活用に不安

主に複数のAIツールの掛け合わせについて学びます

最近、業務が忙しく余裕がない

AIで業務効率化し、時間とリソースを最大化

現場で役立つAIスキルを習得したい

実践AIスキルを短時間で習得し即戦力に

02.研修サービスの概要



弊社の研修サービスでは、デジタル・AI技術を身近なものにしてビジネスに活かす方法をご提案します。

業務効率化から動画制作まで、AIの便利さを実感していただける内容となり

手軽に学べて、すぐに実践できる、そんなプログラムをご用意しています。

●研修内容

日常業務の効率化から業務ツール開発まで、段階的に「仕組みを作る力」を習得するプログラムです。

AIとの協働作業

AIのデスクトップアプリを使い、メール起案・議事録整理・データ整形など日常業務を効率化する方法を習得。

外部連携と仕組み化

チャットツールやスプレッドシートとAIを連携させ、業務フローを仕組み化する技術を習得。

バイコーディングによるツール開発

自然言語の指示だけで業務ツールを作成。
プログラミング未経験でも自部署に合ったツールを自作できる。

業務自動化・仕組み化編

主に学び、習得できること

- ・自作ツールの共有方法やフィードバックの仕組みまで学べる
- ・個人の成果を組織全体の改善につなげる
- ・日常業務の効率化から業務ツール開発まで段階的に習得
- ・第1・2講座のスキルを仕組みに昇華できる

チームへの展開

コース概略

本コースは、AI協働作業・外部サービス連携・バイコーディングを段階的に学び、業務を仕組みとして構築するための実践型プログラムです。

●構成の工夫

従来の研修課題

内容が硬すぎる

頭に入ってこない

活用シーンを想像できない

当社のDX化支援研修サービス

興味喚起

疑似体験

実体験

発見・想像

一般的な研修でありがちな飽きやすい、活用につながりにくいといった課題を解消するため、受講者が実際の活用イメージを描きやすい工夫を随所に取り入れました。結果として、楽しみながら自然にスキルの応用力が身につく内容となっています。

●研修カリキュラム

- 全5章構成
- 標準学習時間：15時間
- 基礎から応用へ段階的にスキルアップ

1章	2章	3章
<p>【章の目的】</p> <ul style="list-style-type: none">・「回答するAI」から「作業するAI」への転換を理解し、基本機能を体験する。 <p>【学べる事】</p> <ul style="list-style-type: none">・AIデスクトップアプリの基本操作と仕組み化の全体像を把握できるようになります。	<p>【章の目的】</p> <ul style="list-style-type: none">・メール起案・議事録整理・データ整形など日常業務をAIとの協働作業で処理する方法を学ぶ。 <p>【学べる事】</p> <ul style="list-style-type: none">・日常の定型業務をAIと一緒に効率的に処理できるようになります。	<p>【章の目的】</p> <ul style="list-style-type: none">・外部サービス連携とスケジュール実行で業務フローを仕組み化する方法を学ぶ。 <p>【学べる事】</p> <ul style="list-style-type: none">・定期レポートや情報共有の業務フローを半自動化できるようになります。
4章	5章	
<p>【章の目的】</p> <ul style="list-style-type: none">・自然言語の指示だけでデータ処理スクリプトや業務ツールを作成する方法を学ぶ。 <p>【学べる事】</p> <ul style="list-style-type: none">・プログラミング未経験でも業務ツールを自作できるようになります。	<p>【章の目的】</p> <ul style="list-style-type: none">・AI APIを活用したチャットボット構築と業務フローの完全自動化を学ぶ。 <p>【学べる事】</p> <ul style="list-style-type: none">・自作ツールをチームに展開し、業務プロセス全体を仕組み化できるようになります。	

● 「知る（知識）」を「使える（知恵・技術）」に変える実践研修

"知っている"と"使える"は全然違います。この研修では、実際の業務データを使って手を動かしながら、現場で再現できるスキルを身につけていきます

プロンプトのちょっとした工夫で、AIの出力が大きく変わるんです。そのコツを一つひとつ実践しながらお伝えしますね



●LMS機能付きプラットフォームについて

※ 直感的に操作が可能なプラットフォーム設計・受講を完了した証として、修了証明書が発行されます

01

直観的に分かりやすいデザイン

お客様からも「直観的に分かりやすい」という評価を多数いただいています

02

結果の管理

受講者ごとの学習進捗はもちろん、視聴日時の記録をCSVデータで出力が可能です

03

飛ばし見防止機能付き

受講者にしっかり学んで頂くため、初回のみ飛ばし見防止が作動する設計です



03. サービス料金等



実際のサービス料金、助成金の利用や流れについてご説明いたします。

●サービス料金（受講料金）：業務自動化・仕組み化編

- 全5章構成
- 標準学習時間：約15時間
- 基礎から応用へ段階的にスキルアップ
- AIの利活用に特化した研修をパッケージ化し**LMS機能**（学習管理システム）を有したeラーニング動画形式
- 動画視聴後は日常業務にAIを取り入れて取り組むことが容易となり、貴社の業務効率化を強力にバックアップ

1人：36万円（税別）

●助成金について

対象の助成金：

人材開発支援助成金

事業展開等リスクリング支援コース

助成金を活用することで、研修費用の負担を最大75%
軽減。企業がAI人材育成に取り組む絶好のチャンスです。

01. 助成金の対象

新たな商品サービスの提供や新分野進出、DX化による業務効率化が対象

02. 年間最大助成額

1事業所あたり1億円

03. 助成率

中小企業75%、大企業60%と高い助成率

04. 従業員1人あたりの経費助成限度額

研修10時間～100時間の場合、中小企業30万円、大企業20万円

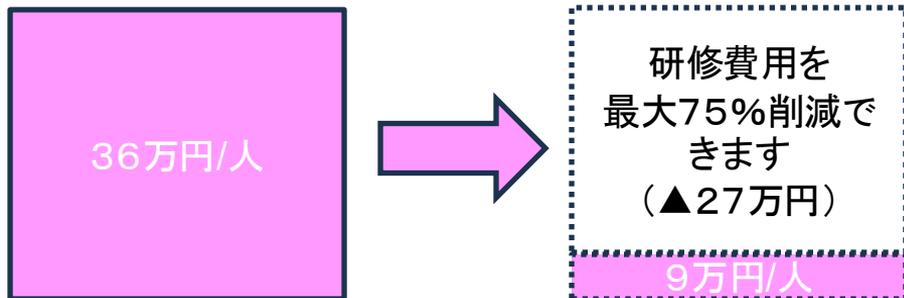
●助成金について

助成率・助成額について

助成金の活用

厚生労働省の「人材開発支援助成金—事業展開等リスクリング支援コース」の申請が可能

※研修費用の最大75%が助成金として支給されるため実質的な費用負担が軽減
助成金を利用しない場合36万円/人（税別）



大企業は最大60%も助成となります（▲216,000円）

●助成金について

ご契約から助成金入金までの流れ





THANK YOU.



資料請求いただきありがとうございました。

貴社のDX化推進のお力になれば幸いです。

